

生命保険協会「認知症に関する研修資料 (認知症サポーター養成講座 生命保険会社向け補助資料)」の位置付け

- 本研修資料は、生命保険会社の役職員が「認知症の人と接する際の具体的な対応」を学ぶとともに、「認知症の人の特性を踏まえたサービス提供のあり方」を考える際の参考の用に供するために作成したものです。
- 具体的には、生命保険会社の役職員を対象とした**認知症サポーター養成講座において補助資料として配付**いただくことに加えて、認知症サポーター養成講座の受講後における**習得知識のおさらい**や認知症に関する**独自の社内研修にて活用**いただくことを想定しています。
- 作成にあたっては、日本認知症官民協議会が2021年4月に公表した「認知症バリアフリー社会実現のための手引き（金融編）」をベースとして、全国キャラバン・メイト連絡協議会や京都府立医科大学の成本迅教授などの専門家の方々から貴重なアドバイスをいただきました。
- 本資料が、認知判断能力の低下した人を支える生命保険会社のサービスの高度化につながり、認知症バリアフリー社会の実現に業界全体として貢献することを願っております。

